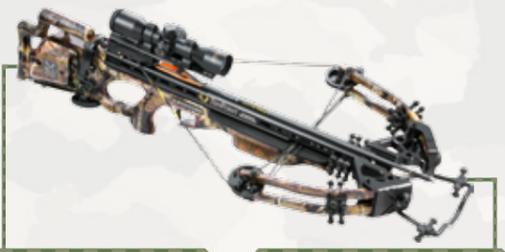


クロスボウ所持禁止

Year 4
Month 3
Day 15
改正法
施行

クロスボウ（通称：ボウガン）を使用した凶悪事件が相次いで発生したことから令和4年3月15日に改正法が施工され、施工日以降はクロスボウの所持が原則禁止され許可制となります。



経過措置 施行時に所持しているクロスボウに限り、6か月間（令和4年9月14日まで）は、以下のいずれかの措置のために所持することができます。

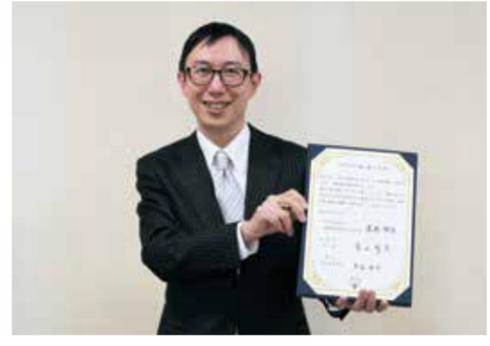
- 所持許可を申請
- 廃棄
- 適法の方に譲渡

※上記の措置をせず令和4年9月15日以降も所持し続けた場合、3年以下の懲役または50万円以下の罰金に処せられます。

- ！ピストルクロスボウを含め、市販されているクロスボウは基本的に規制対象になります。
- ！令和4年9月14日以前であっても、クロスボウの発射、持ち運び、保管等に規制がかかります。

※現在所持しているクロスボウは、警察に処分依頼をいただければ無償で引き取ります。最寄りの警察署等になるべく早めにご相談ください。

2月4日 「ダイダンの森」を開設



3者の調印が記された森づくり宣言書を手に写る町長

ダイダン(株)名古屋支社と三重県と町による森づくり宣言書調印式が行われました。この協定は菰野町千草の森林（約6.5畝）を3者が協働して植栽等の整備を進めていくもので、県が実施している「企業の森」制度による取り組みとして行われるものです。感染症の影響を考慮し、調印式はオンラインでの開催となりましたが、町長は「各地で山や森林が荒れてさまざまな問題が起きている中、今回の協力には感謝し、長らくお世話になっていきたい」と、挨拶しました。

感染症の影響で美し国駅伝が中止に 駅伝菰野町チームを紹介



ゴルフ場で行われた令和4年のチーム初練習の様子

第15回美し国三重市町対抗駅伝が新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりました。菰野町チームは、2019年の同大会で総合4位、町の部優勝という結果で今年も好成績が期待されていましたが、残念ながら大会が中止となったため、来年の大会での健闘を誓ってチームを解散しました。昨年の夏頃から定期的に練習を重ね、チームワークを築き上げてきた菰野町チームのメンバーをご紹介します。

区間	区分	氏名	所属
1区	小学生女子	中島穂々美	菰野小学校
		新里海愛	菰野小学校
2区	小学生男子	瀬古一心	鶴川原小学校
		岡島 稜	朝上小学校
3区	中学生女子	谷 果保	八風中学校
		小宮彩瑛	菰野中学校
4区	中学生男子	佐々木勝紀	菰野中学校
		柴田昇英	菰野中学校
5区	40歳以上男子	森 和治	ブルーカーゴ(株)
		柴田和周	近畿日本鉄道(株)
6区	ジュニア男子	田畑音藍	中京高校
		森 結誠	暁高校
7区	一般女子	森 絢理	菰野中学校
		岩尾風音	八風中学校
8区	20歳以上女子	藤田愛子	愛知電機(株)
		井口奈津美	
9区	ジュニア女子	水谷心虹	四日市工業高校
		桜木萌笑	神戸高校
10区	20歳以上男子	伊藤秀虎	中央学院大学
		野口正人	(株)日本陸送
	監督	山口徳之	ホンダオートボディー(株)
	コーチ	大家一樹	河原田小学校

2月8日 移動郷土資料教室を実施



和傘を手に興味深く観察する児童たち

郷土教育の一環として、教育委員会で保管している民具や農具などの郷土資料を用いた移動郷土資料教室を朝上小学校で実施しました。教室では、たらい、洗濯板、和傘、米俵などを展示し、児童らは見たことがない道具の数々を班別に調べ、特徴や使い方などを考えていました。昔の道具に実際に触れることで当時の暮らしについて学びを深めていました。

皆さん、お元気ですか。早いもので私も平成31年3月3日に町長に就任してから丸3年、任期も残すところあと1年となりました。令和元年の豪雨、令和2年以降の感染症流行など難しい時期のかじ取りになりましたが精一杯頑張ってきました。令和元年には未就学児の窓口負担をなくし、中学校給食をスタート。そして次の年には子ども医療費の無料化範囲の拡大し、水道料金の基本水量制を導入しました。感染症対策としてワクチン接種を県下でも素早いペースで混乱なく実施するとともに10万円給付、水道基本料金無料、このおうえんチケット、プレミアム付商品券の発行、そのほか困窮者、事業者を支える独自の事業を実施してきました。昨年は菰野町再生宣言を行い、予算編成における町職員の姿勢を正しました。

町長のひとり語り

The Story of our Mayor

Theme 36 町長就任丸3年を振り返って

なる充実を目指します。さらに人口増加のため、空き地・空き家に世帯や事業者誘致の策に取り組む。最新の情報処理技術を用いて町の手続きを便利にしたり、買い物・診療などでかけの必要をなくすことができるような事業を実施する。Maas等にも取り組んで、おでかけも便利にする。これら全ての事業に取り組んでいきます。

そして、それぞれの事業を進めるため、職員がやりがいを感じられる働きやすい環境づくりにも取り組めます。また、皆さんの声に耳を傾ける制度も充実させ、こちらの考えもYouTubeチャンネル等新しい取り組みも追加しながら発信していきます。これら全てをこの1年でやりきることは現実的ではありません。ですから、さらにそれ以降も含め長期的な観点から、この1年は豊かな実りを得るためきちんと代掻き、種まきをする。残り1年、皆さんとともに、ずっと、どこでも住みよい町を作り上げるため努めてまいります。

